

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月24日

計画の名称	島内、各離島間、県本土・県際間の連携強化により人・物が活発に行き交う快適で活力ある奄美地域の形成に資する港湾の老朽化対策及び減災・防災対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	鹿児島県,喜界町,宇検村,和泊町												
計画の目標	・老朽化した港湾施設の長寿命化など計画的・戦略的な維持管理を行うとともに、災害等に対する防災・減災対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,690	A	2,670	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.74	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	・名瀬港において耐震強化港湾施設の整備により大規模災害時に安全が確保される背後圏の人口数を拡大する。【災害に備えた施設整備】 災害に備えた施設整備 名瀬港に耐震強化港湾施設の整備により安全が確保される背後圏の人口数（港湾計画に基づく）	0人	7810人	13000人
2	・港湾防波堤（西）の改良により、生活航路である定期船等が接岸する岸壁等の安全性を確保する。【港湾の安全性・利便性の向上】 港湾の安全性・利便性の向上 港湾防波堤（西）の改良により安全性が確保される岸壁数	0岸壁	0岸壁	3岸壁
3	・奄美各港において施設の効用が失われる時期を延伸するため、機能の改良を行い、施設の維持を図る。【既存施設の延命化のための改良】 既存施設の延命化のための改良 「既存施設の機能障害安全率」＝（評価年度における機能上支障が施設数 / 延命化改良計画を行う各港の全利用施設数）×100（％）	8%	38%	79%
4	・奄美各港において防波堤の整備により異常時に避難係留可能な係船岸の増加を図る。【小型船だまりの整備】・【利便性向上のための改良】 小型船だまりの整備・利便性向上のための改良 異常時に安全に係留できる船隻数	0隻	0隻	77隻
5	・奄美各港において施設の長寿命化計画及び対策を行い、港湾施設の適切な維持を図る。【長寿命化計画策定】 長寿命化計画の策定 「長寿命化計画策定率」＝（評価年度における長寿命化計画を策定した施設数 / 今計画で策定が必要な施設数）×100（％）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	岸壁(-6.5m)(耐震)	水深 D=6.5m, 延長 L=160m	名瀬港・本港地区						54	-	
	A02-002	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	緑地	面積 A=20,000㎡	名瀬港・本港地区							340	-
	A02-003	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	用地	面積 A=20,000㎡	名瀬港・本港地区							431	-
	A02-004	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	港湾施設用地	面積 A=2,600㎡	名瀬港・本港地区							8	-
A02-005	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	道路(J)	幅員 D=6.5m, 延長 L=510m	名瀬港・本港地区							80	-	
A02-006	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(西)(改良)	延長 L=290m	湾港・湾地区							580	-	
A02-007	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	防波堤(内)(A)	延長 L=60m	和泊港・和泊地区							94	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-008	港湾	奄美	喜界町	直接	喜界町	地方	改良	防波堤(改良)	延長 L=120m	喜界島港・浦原地区						20	-	
	A02-009	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	防波堤(南)(改良)	防食・防風柵延長 L=110m	名瀬港・長浜地区						12	策定済	
	A02-010	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	防波堤(北)(改良)	防食・防風柵延長 L=120m	名瀬港・長浜地区						12	策定済	
	A02-011	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	物揚場(-3.5m)(改良)	附属物設置工 L=320m	名瀬港・本港地区						12	策定済	
	A02-012	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	物揚場(-3.5m)(改良)	照明設置, 車止め設置, コーナ材設置 L=445m	名瀬港・長浜地区						6	策定済	
	A02-013	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	エプロン打替・グレーチング補修・附属工取替 L=370m	名瀬港・本港地区						12	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-014	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=130m	名瀬港・佐大熊地区						6	策定済	
	A02-015	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	岸壁(-5.5m)(改良)	エプロン打替,附属工取替 L=340m	名瀬港・佐大熊地区						40	策定済	
	A02-016	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	佐大熊線(改良)	転落防止柵補修工 L=270m	名瀬港・佐大熊地区						10	未策定	
	A02-017	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	防波堤(A)(改良)	防波壁補修工 L=40m	古仁屋港・須手地区						4	策定済	
	A02-018	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	防波堤(B)(改良)	防波壁補修工 L=110m	古仁屋港・須手地区						20	策定済	
	A02-019	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-3.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=30m	古仁屋港・須手地区						6	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-020	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-3.0m)(改良)	エプロン打替 L=90m	古仁屋港・生間地区						14		策定済	
	A02-021	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-2.0m)(改良)	エプロン打替 L=70m	古仁屋港・生間地区						5		策定済	
	A02-022	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	岸壁(-7.5m)(改良)旧岸壁	上部工, エプロン補修・附属工取替 L=155m	湾港・湾地区						25		策定済	
	A02-023	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	岸壁(-7.5m)(改良)新岸壁	上部工・エプロン補修 L=200m	湾港・湾地区						10		策定済	
	A02-024	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	岸壁(-5.5m)(改良)	本体防食・上部工・エプロン補修・附属工取替 L=98m	湾港・湾地区						46		策定済	
	A02-025	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(北)(改良)	上部工補修・基礎工補修 L=100m	湾港・湾地区						30		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-026	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	物揚場(-2.0m)(改良)	上部工補修・附属工取替 L=34m	湾港・湾地区						1		策定済
	A02-027	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	物揚場(-2.0m)(改良)	上部工補修 L=51m	湾港・湾地区						1		策定済
	A02-028	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	物揚場(-1.0m)(改良)	上部工補修 L=35m	湾港・湾地区						1		策定済
	A02-029	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	物揚場(-1.0m)(改良)	附属工取替 L=84m	湾港・湾地区						3		策定済
	A02-030	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=220m	亀徳港・亀徳地区						6		策定済
	A02-031	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=160m	亀徳港・亀徳地区						9		策定済
A02-032	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-5.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=80m	亀徳港・亀徳地区						10		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-033	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路(改良)	舗装打替・側溝補修延長 L=720m	亀徳港・亀徳地区						17		策定済
	A02-034	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-2.0m)(改良)	上部工補修 L=10m, 附属工取替 L=200m	亀徳港・亀徳地区						5		策定済
	A02-035	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	泊地(-1.0m)(改良)	浚渫工面積 A=2,000㎡	亀徳港・亀徳地区						5		策定済
	A02-036	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路(B)(改良)	附属工取替 L=110m	亀徳港・亀徳地区						2		策定済
	A02-037	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	上部工補修, エプロン打替・附属工取替 L=220 m	平土野港・平土野地区						26		策定済
	A02-038	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-5.5m)(改良)	附属工取替 L=80m	平土野港・平土野地区						3		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-039	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路(改良)	歩道・側溝補修延長 L=412m	平土野港・平土野地区						3	策定済	
	A02-040	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-2.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=170m	平土野港・平土野地区						5	策定済	
	A02-041	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	船揚場(改良)	コンクリート打替延長 L=5m	平土野港・平土野地区						3	策定済	
	A02-042	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	航路(-2.0m)(改良)	浚渫工事面積 A=680㎡	平土野港・平土野地区						9	未策定	
	A02-043	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	泊地(-2.0m)(改良)	浚渫工面積 A=4,410㎡	平土野港・平土野地区						23	未策定	
	A02-044	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	上部工補修・エプロン打替・附属工取替工 L=190m	和泊港・和泊地区						21	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-045	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	上部工補修・エプロン打替・附属工取替 L=150m	和泊港・和泊地区						7		策定済
	A02-046	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-5.0m)(改良)	上部工補修・エプロン打替・附属工取替 L=73m	和泊港・和泊地区						11		策定済
	A02-047	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-3.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=50m	和泊港・和泊地区						10		策定済
	A02-048	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路C(改良)	舗装打替延長 L=340m	和泊港・和泊地区						6		策定済
	A02-049	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路A(改良)	ボックスカルバート補修 L=10m, 舗装打替 L=105m	和泊港・和泊地区						117		策定済
	A02-050	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	護岸(防波)A(改良)	護岸補修 L=57m	和泊港・和泊地区						22		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-051	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	上部工補修・エプロン補修・ 附属工取替 L=190m	与論港・茶花地 区						3		策定済
	A02-052	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-5.5m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L =90m	与論港・茶花地 区						6		策定済
	A02-053	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-3.0m)(改良)	上部工補修 L=187m	与論港・茶花地 区						10		策定済
	A02-054	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	上部工補修・エプロン打替・ 附属物工取替 L=190m	与論港・供利地 区						5		策定済
	A02-055	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路(改良)	舗装打替・転落防止柵取替 L =644m	与論港・供利地 区						41		策定済
	A02-056	港湾	奄美	宇検村	直接	宇検村	地方	改良	物揚場(-2.0m)(改良)	本体防食 L=120m	湯湾港・湯湾地 区						98		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-057	港湾	奄美	宇検村	直接	宇検村	地方	改良	岸壁(-4.5m)(改良)	本体防食・タイ材取替・エプロン取替・附属工取替・上部工補修 L=180m	湯湾港・須古地区						73		策定済
	A02-058	港湾	奄美	和泊町	直接	和泊町	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=190m	伊延港・伊延地区						15		策定中
	A02-059	港湾	奄美	和泊町	直接	和泊町	地方	改良	物揚場(-2.0m)(改良)	エプロン打替・附属工取替 L=100m	伊延港・伊延地区						2		策定済
	A02-060	港湾	奄美	和泊町	直接	和泊町	地方	改良	物揚場(-1.0m)(改良)	照明設置・附属工取替 L=65m	伊延港・伊延地区						1		策定済
	A02-061	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	維持管理	長寿命化計画策定	臨港交通施設 11施設	名瀬港・本港地区 他						7		未策定
	A02-062	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	維持管理	長寿命化計画策定	臨港交通施設 50施設	湾港・湾地区 他						24		未策定

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-063	港湾	奄美	宇検村	直接	宇検村 他	地方	維持管理	長寿命化計画策定	臨港交通施設 37施設	湯湾港・湯湾地区 他						21		未策定	
	A02-064	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(内)(B)	延長 L=30m	和泊港・和泊地区						96		-	
	A02-065	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	岸壁(-10.0m)(改良)	係船柱新設	名瀬港・長浜地区						20		-	
	A02-066	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	浮棧橋(改良)	連絡橋・屋根取替・連絡橋防食 1式	古仁屋港・油井地区						20		策定済	
	A02-067	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	浮棧橋(改良)	連絡橋高欄・屋根取替・係船柱・吊架台・連絡橋防食 1式	古仁屋港・渡連地区						20		策定済	
	A02-068	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	船揚場(改良)	エプロン補修L=11m	与論港・茶花地区						5		策定済	
												小計						2,670		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
鹿児島県土木部港湾空港課において評価を実施	令和4年3月
	公表の方法
	県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・名瀬港において、耐震強化岸壁の整備により、大規模地震災害時における安全性の向上が図られた。（整備中） ・湾港において、防波堤の整備により、定期フェリーの接岸における安全性の向上が図られた。（整備中） ・奄美各港において、既存誌悦の改良により、港湾利用の安全性・利便性の向上が図られた。（整備中） ・奄美各港において、防波堤の整備により、台風等における係留船舶の安全性の向上が図られた。（整備中） ・奄美各港において、施設の長寿命化計画策定を行い、港湾施設の適切な維持管理が図られる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、港湾の安全性及び利便性の向上を図るため、防波堤整備や既存施設の延命化を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	名瀬港において大規模地震時に安全が確保される背後の人口数	
	最終目標値	13000人
最終実績値	7810人	
2	防波堤の整備により安全性が確保される岸壁数	
	最終目標値	3岸壁
最終実績値	0岸壁	
3	既存施設の機能障害安全率	
	最終目標値	79%
最終実績値	60%	
4	異常時に安全に係留できる船隻数	
	最終目標値	77隻
最終実績値	77隻	
5	長寿命化計画の策定率	
	最終目標値	100%
最終実績値	100%	